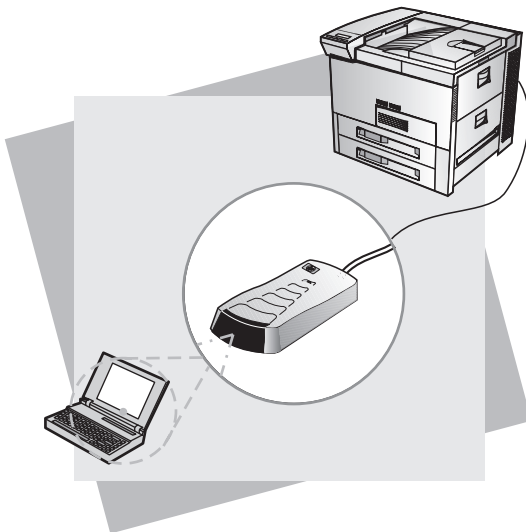


日本語



HP Fast InfraRed Receiver
HP LaserJet プリンタ
および HP Mopier 用
ユーザーガイド

HP Fast InfraRed
Receiver
HP LaserJet プリンタ
および HP Mopier 用

ユーザーガイド

© Copyright
Hewlett-Packard
Company 1999

All Rights Reserved.
著作権法により認められて
いる場合を除き、書面
による許可なしに、複
写、引用、翻訳するこ
とは禁じられています。

第 1 版
1999 年 2 月

保証

本書の内容は予告なしに
変更されることがありま
す。

Hewlett-Packard 社は、
本書の内容については一
切保証しません。

Hewlett-Packard 社は、
特定目的に対する商品性
や適合性に関する黙示的
保証を行いません。

Hewlett-Packard 社は、
直接的、間接的、偶然
的、必然的な、あるい
は、本書に記載された情
報の供給あるいは使用に
関連して生じたとされる
損害に対する責任を負い
ません。

商標について

Microsoft[®]、
MS Windows、[®]
Windows[®]、および
Windows NT[®] は、
Microsoft Corporation
の米国における登録商標
です。

PostScript[™] は Adobe
Systems Incorporated
の商標であり、地域に
よっては登録されている
場合があります。

目次

概要	1
必要システム	2
特徴	3
はじめに	4
HP Fast InfraRed Receiver のインストール	5
Windows 9x への IR ドライバのインストール	8
Macintosh OS への IR ドライバのインストール	8
HP Fast InfraRed Receiver による印刷	9
Windows 9x での印刷設定	9
Macintosh での印刷設定	9
印刷ジョブの実行	10
取扱い上の注意	12
HP Fast InfraRed Receiver のクリーニング	12
トラブルシューティング	13
仕様	16
製品仕様	16
DIN ピン配置	17
適合宣言	18
合衆国連邦通信委員会 (FCC) 適合宣言	19
カナダ通信省 (DOC) 適合宣言	20
VCCI 適合宣言 (日本)	20
保証	21

HP Fast InfraRed Receiver

概要

HP Fast InfraRed Receiver (HP 高速赤外線受信機) をご購入いただき、ありがとうございます。この赤外線 (IR) アダプタは、IRDA (InfraRed Data Association) によって設定された通信プロトコル規格に準拠しています。

注意

HP Fast InfraRed Receiver は、HP LaserJet プリンタまたは Mopier だけに接続してください。それ以外のデバイスに HP Fast InfraRed Receiver を接続すると、デバイスの故障につながる場合があります。

HP Fast InfraRed Receiver は、ポータブル コンピュータなどの IRDA 準拠ポータブル デバイスから、高速シリアル赤外線操作が可能な HP LaserJet プリンタや Mopier へのワイヤレス印刷を可能にします。

このプリンタは HP JetSend 通信方式を使用しているため、HP Fast InfraRed Receiver は、HP JetSend 対応のどの赤外線 (IR) 送信機器からでもワイヤレス印刷が可能です。

送信 IR ポートを、受信 IR ポートの動作範囲内に配置することによって、印刷の接続が維持されます（を参照）。手や紙などの物体や、どちらかの IR ポートに射し込む直射日光などの明るい光線によって、この接続がさえぎられることにご注意ください。

必要システム

HP Fast InfraRed Receiver を使って印刷するには、以下が必要です。

- 高速シリアル赤外線機能を備えた HP LaserJet プリンタまたは Mopier
- IRDA 準拠のポータブル、IRLPT をサポートしているその他の赤外線機能搭載ホスト、または IR を使用する HP JetSend
- Microsoft® Windows® 9x、Mac OS 8.5、または Apple LaserWriter 8.6 ドライバ以降

注記

IRDA に対応していない旧型のポータブル コンピュータは、HP Fast InfraRed Receiver に対応していない可能性があります。HP Fast InfraRed Receiver で印刷しようとしているときに問題が生じた場合は、お使いのポータブル コンピュータのメーカーや販売店に問い合わせ、そのコンピュータが IRDA 規格に準拠しているかどうかを確認してください。

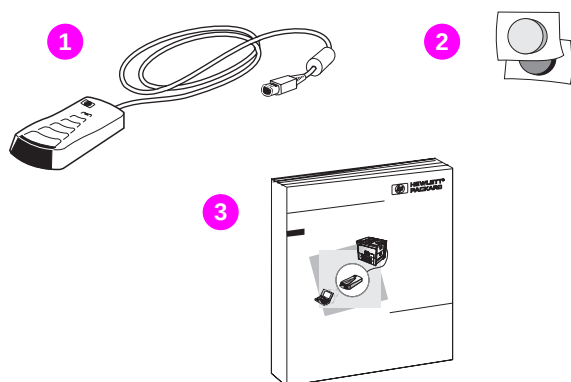
特徴

- IRDA 通信プロトコル規格に準拠
- 広範な IRDA 対応ポータブル コンピュータで使用可能
- ワイヤレス データ転送
- 最大 4 Mbps のスピードでデータを転送

はじめに

このセクションでは、HP Fast InfraRed Receiver のインストール方法を説明します。主なステップは次の 2 つです。

- HP Fast InfraRed Receiver のインストール
- Windows 9x または Mac OS への IR ドライバのインストール



 **1** HP Fast InfraRed Receiver パッケージの内容

- 1 HP Fast InfraRed Receiver
- 2 Velcro (マジックテープ)
- 3 ユーザーガイド

HP Fast InfraRed Receiver のインストール

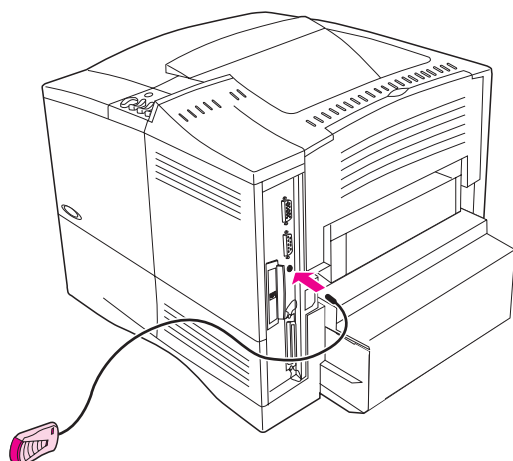


図 2 HP LaserJet プリンタ上の IR ポート

次の手順に従って、構成ページを印刷してください。

1. プリンタの電源スイッチをオフにします。
2. HP Fast InfraRed Receiver を、HP LaserJet プリンタ後部の IR ポートに取り付けます。
3. プリンタの電源スイッチをオンにします。
4. コントロールパネル上で、プリンタがオンになっていること、[インジカノウ]メッセージが表示されていることを確認します。
5. **[メニュー]** を繰り返し押して、ディスプレイに [ジョウホウ メニュー] を表示させます。
6. **[項目]** を繰り返し押して、ディスプレイに [コウセイ インサツ] を表示させます。

7. **【選択】** を押して、構成ページを印刷します。構成ページには、プリンタの現在の構成設定が示されます。

HP JetDirect ネットワーク構成ページが、ネットワーク接続されているプリンタと Mopier 全部について印刷されます。

構成の概要が印刷されます。最初のページの「インストールしたパーソナリティとオプション」の下に「IR Pod (IRDA 準拠)」と記載されていることを確認してください。

HP Fast InfraRed Receiver は、机の上に置くことも、7 ページの図 3 に示すように、プリンタ側面に Velcro (マジックテープ) で取り付けることもできます。

HP Fast InfraRed Receiver をプリンタ側面に取り付けるには、次の手順 1 と 2 に従います。

1. HP Fast InfraRed Receiver の裏面の丸い凹部に、Velcro (マジックテープ) を貼り付けます (図 3 を参照)。
2. Velcro (マジックテープ) の残りの部分をプリンタ側面に貼り付けます (図 3 を参照)。

HP Fast InfraRed Receiver は、図 4 に示すように、プリンタ前面の縁近くに取り付けてください。この位置は、ポータブル コンピュータの IR ポートの動作範囲を最大に保ちます。機器の位置関係については、「印刷ジョブの実行」10 ページの」で説明しています。

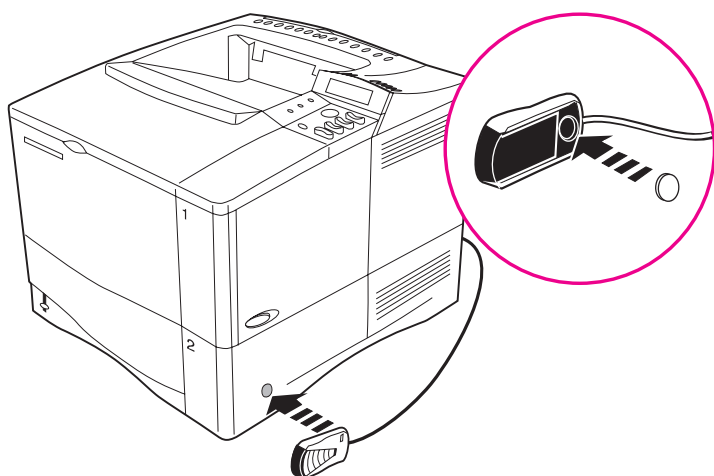


図 3 Velcro（マジックテープ）を取り付ける

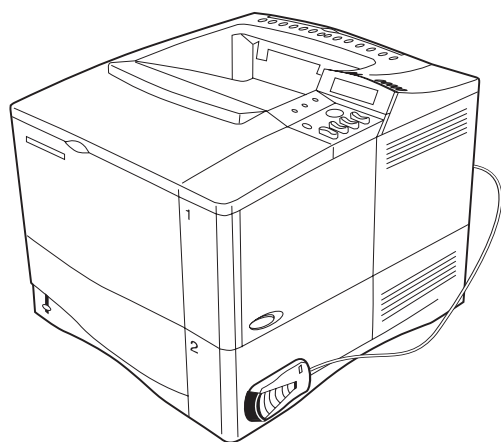


図 4 取り付け後の HP Fast InfraRed Receiver

Windows 9x への IR ドライバのインストール

お使いのバージョンの Windows に HP Fast InfraRed ドライバがプリインストールされていない場合は、インターネットから無料でダウンロードできます。アドレスは、<http://www.microsoft.com/windows> です。ウェブページの検索機能を使って、正しいドライバを見つけてください。

赤外線ドライバをダウンロードした後、次の手順に従います。

1. SETUP.EXE プログラムをスタートして、Windows 95 赤外線デバイス ウィザードを起動します。
2. IR シリアル ポートの [新しいハードウェア] イベントが表示されたら、ウィザード終了後すぐに IR デバイスを起動できます。
3. コンピュータを再起動します。

Macintosh OS への IR ドライバのインストール

Mac OS 8.5 以降では、HP Fast InfraRed ドライバが既にインストールされています。お使いの Mac OS が 8.5 以前のバージョンである場合、IR 印刷をサポートしている Apple LaserWriter 8.6 ドライバを、World Wide Web の www.apple.com から無料でダウンロードできます。

HP Fast InfraRed Receiver による印刷

Windows 9x での印刷設定

HP Fast InfraRed ドライバを起動する前に、以下の手順を完了してください。

1. **【プリンタ】** パネルから、HP LaserJet プリンタをデフォルト プリンタとして選択します。
2. この **【プリンタ】** パネルから、**【プロパティ / 詳細】** に進み、**【仮想赤外線 LPT ポート】** が選択されていることを確認します。
3. 印刷するファイルを選択します。

Macintosh での印刷設定

1. **Desktop Printer Utility** (デスクトップ プリンタ ユーティリティ) を起動します。
2. **New Printer** (新規プリンタ) ウィンドウから、**Printer (InfraRed)** (プリンタ (赤外線)) をクリックします。**OK** をクリックしてから、**変更** をクリックします。
3. **Printer Description** (PostScript プリンタの説明) ウィンドウで、印刷させたいプリンタをクリックします。
4. **ファイル** メニューから、**【保存】** を選択します。
5. **File Browser** (ファイル ブラウザ) ウィンドウから、お使いのデスクトップ プリンタを指定し、**【保存】** をクリックします。
6. **Desktop Printer Utility** (デスクトップ プリンタ ユーティリティ) を終了します。

印刷ジョブの実行

1. ポータブル コンピュータ（または、IRDA 準拠の IR ウィンドウが付いたその他の機器）を、HP Fast InfraRed Receiver から 1 m（2 ～ 3 フィート）以内に配置します。印刷するための良好な接続を確保するには、IR ウィンドウが $\pm 15^\circ$ の角度になっていなければなりません。図 5 に、印刷するために必要な機器の配置を示します。

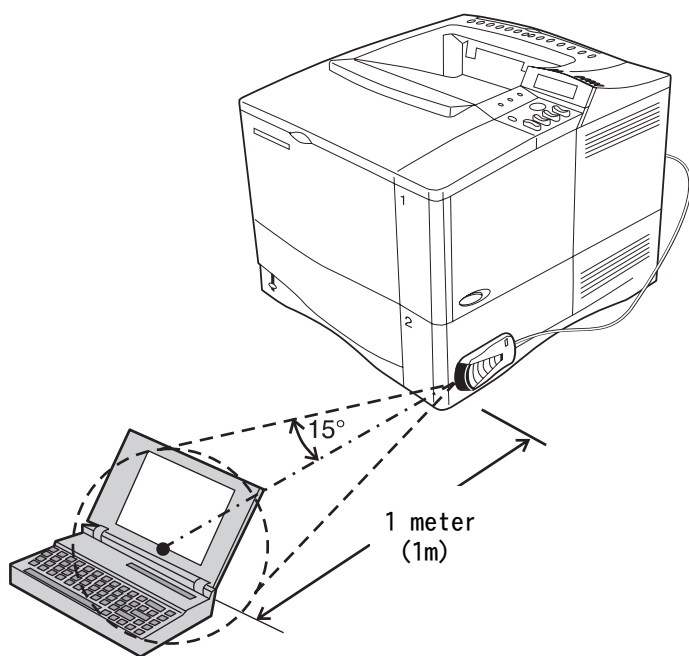


図 5 印刷に必要な機器の配置

2. 印刷ジョブを実行します。HP Fast InfraRed Receiver 上のステータス インジケータが点灯し、少し遅れて、プリンタのステータス パネルに、ジョブ ノ ショリチュウ のメッセージが表示されます。

ステータス インジケータが点灯しない場合、HP Fast InfraRed Receiver の位置を送信側の機器の IR ポートに合わせ直して、全機器の配置を図 5 に示すように保ち、印刷ジョブを再送信してください。用紙を挿入するためなど、機器を移動した場合は、図 5 に示すように、すべての機器が動作範囲に収まっていることを確認してください。動作範囲外であると、必要な接続が維持されません。印刷ジョブの終了前に接続が切れた場合、HP Fast InfraRed Receiver のステータス インジケータがオフになります。40 秒以内に接続を回復して、ジョブを継続する必要があります。この時間内に接続を回復すれば、ステータス インジケータが再び点灯します。

注記

送信側のポートが動作範囲の外に移動したり（図 5 を参照）、ポート間の障害物のために伝送が 40 秒間以上中断した場合、接続は永久的に切れてしまいます。（この障害物には、手、紙、直射日光などが考えられます。）ジョブのサイズによっては、パラレル ポートにケーブルを直接接続して印刷した場合に比べ、HP Fast InfraRed Receiver による印刷のほうが多少時間がかかることがあります。

取扱い上の注意

HP Fast InfraRed Receiver はデリケートな機器であるため、プリンタ同様に注意して取り扱う必要があります。また、常に次のことにも注意してください。

- HP Fast InfraRed Receiver に静電気が放電されないようにしてください。
- HP Fast InfraRed Receiver の上に物を乗せないでください。

HP Fast InfraRed Receiver のクリーニング

機器の IR ウィンドウに埃や油が付着しないように注意してください。

HP Fast InfraRed Receiver の表面から埃を取り除くには、柔らかく表面に傷を付けないような布を使用してください。固まってしまった汚れは、石鹼水で湿らせた布を使って拭き取ります。機器の開口部に水が入り込まないように注意してください。

研磨剤入りのクレンザー、アクリルやラッカー ペイント シンナー、MDC（二塩化メチル）や EDC（二塩化エチル）などのようなアセトンや溶剤入りのクレンザーは使用しないでください。HP Fast InfraRed Receiver のプラスチック ケースを傷めることがあります。

トラブルシューティング

HP Fast InfraRed Receiver の動作に問題がある場合は、以下のステップに従ってください。

1. お使いのコンピュータのマニュアルを調べて、コンピュータが HP Fast InfraRed Receiver に対応し、必要なシステム条件を満たし、ハードウェアとソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。
2. 14 ページのトラブルシューティング表の中に対策がないか調べます。
3. それでも問題が解決しない場合や、HP Fast InfraRed Receiver に欠陥があると思われる場合は、ユーザーズガイドのサポート セクションをご覧ください。

問い合わせの際は、次の情報をご用意ください。

- 故障の状態の説明
- お使いの Windows または Mac OS のバージョン
- お使いの IRDA 対応ポータブル デバイスの機種
- HP Fast InfraRed Receiver のシリアル番号と製品番号

トラブルシューティング表

状態	対策
IR ポートのステータス インジケータが点灯しない。	プリンタが 印字可モードになっていて、送信元の IR ポートが IRDA に準拠し、印刷ジョブの実行時 10 ページのの説明にあるように、動作範囲内に入っていることを確認します。 HP Fast InfraRed Receiver がプリンタに正しく接続されていることを確認します。 プリンタの構成ページを印刷します。「インストールしたパーソナリティとオプション」の下に、「IR Pod (IRDA 準拠)」と表示されていることを確認します。
接続が確立できない、または、送信にいつもより時間がかかる。	IRDA 準拠の機器を使用してください。機器に IRDA の表示があることを確認するか、コンピュータのマニュアルで、IRDA 仕様について確認してください。 お使いのコンピュータのオペレーティングシステムが IR ドライバを含んでいること、お使いのアプリケーションが適切な HP LaserJet プリンタ ドライバを使用していることを確認します。(複雑なページの印刷には長くかかることにご注意ください。) HP Fast InfraRed Receiver を動作範囲内に配置し (印刷ジョブの実行時 10 ページのを参照)、ポート間に障害物がないことを確認します。(障害物には、手、紙、明るい光線などが考えられます。) どちらの IR ポートにも埃や油などが付いていないことを確認します。 (日光、蛍光灯、テレビやビデオ機器などに使用する赤外線リモート コントロールなどの) 明るい光線が、どちらかの IR ポートに直接入射すると、干渉が生じることがあります。どちらの IR ポートにも明るい光線が直接当たっていないことを確認してください。 ポータブル デバイスをプリンタの IR ポートに近づけます。

トラブルシューティング表（続き）

状態	対策
ページやドキュメントの一部しか印刷されない。	伝送中に接続が切れました。 伝送中にポータブル デバイスを移動すると、接続が切れる場合があります。IRDA 準拠のデバイスは、一時的な切断から回復するように設計されています。（使用しているポータブル デバイスの機種によりますが）40 秒以内に接続を再確立してください。
印刷ジョブは正しく送信されたのに、プリンタが印刷しない。	印刷ジョブ全体が伝送し終わらない時点（つまり、印刷が開始していない時点）で接続が切れると、プリンタはそのジョブをまったく印刷しないことがあります。 【ジョブの キャンセル】 ボタンを押して、プリンタのメモリをクリアします。ポータブル デバイスを動作範囲内に配置し直して（印刷ジョブの実行も 10 ページのを参照）、そのジョブを再度印刷します。
送信中に IR ステータス インジケータがオフになる。	接続が切れた可能性があるので、40 秒以内に接続を再確立してください。 【ジョブの キャンセル】 ボタンを押して、プリンタのメモリをクリアします。ポータブル デバイスを動作範囲内に配置し直して（印刷ジョブの実行も 10 ページのを参照）、そのジョブを再度印刷します。
PostScript™ 印刷ジョブを印刷できない。	Windows の [PostScript] タブで構成を確認します。プロトコル が、AppleTalk に設定されていて、バイナリ データ が選択されていないことを確認してください。

仕様

製品仕様

物理的寸法

高さ	16.3 mm
幅	43.0 mm
奥行き	78.0 mm
重さ	227 g

電氣的仕様

消費電力	スタンバイ時： 0.4 W
	伝送時： 2.0 W/400 mA
電圧	5 V dc

環境仕様

動作温度	10 ～ 32.5 °C
非動作時温度	0 ～ 35 °C
動作湿度	20% ～ 80%
非動作時湿度	10% ～ 95%

安全性および規制事項

安全性	IEC950 の条件に適合
規制事項	FCC B、VCCI 2、CE Marking

ケーブル長

ケーブル	1.8 m
------	-------

DIN ピン配置

HP Fast InfraRed Receiver は、8 ピンのミニ DIN コネクタを使用します。各ピンの信号を下に示します。

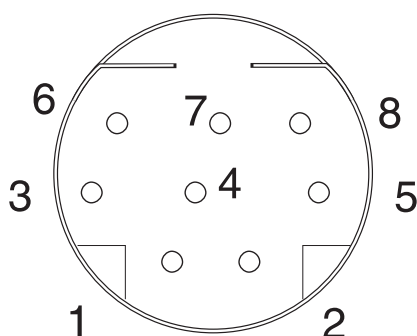


図 6 8 ピンのミニ DIN コネクタ

DIN コネクタのピン配置

PIN 番号	信号名
1 (インジケータ LED)	-SIGNAL_DETECT
2 (シングルエンド信号)	-RX_SIR
3 (伝送データ)	-TX (送信データ)
4 (グラウンド)	PWR_GND
5 (FIR 伝送データ)*	-RX_FIR
6 (FIR 伝送データ)*	+TX (送信データ)
7 (5 V 電源)	+5V_POWER
8 (FIR 伝送データ)	+RX_FIR

* FIR 接続なし

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN45014 による

製造会社名： Hewlett-Packard Company
製造会社所在地： 11311 Chinden Boulevard
 Boise, Idaho 83714-1021 (米国)

該当製品

製品名： HP Fast InfraRed Receiver
モデル番号： C4103A
製品オプション： すべて

上の製品は、次の製品仕様に合わせています。

安全性： IEC 950:1991+A1+A2+A3 / EN 60950:1992+A1+A2+A3+A4
 IEC 825-1:1993 / EN 60825-1:1994 Class 1 (Laser/LED)
EMC CISPR 22:1993+A1 / EN 55022:1994 Class B¹
(電磁適合性)： EN 50081-1:1992
 EN 50082-1:1992
 IEC 801-2:1991 / prEN 55024-2:1992 - 4 kV CD, 8 kV AD
 IEC 801-3:1984 / prEN 55024-3:1991 - 3 V/m
 IEC 801-4:1988 / prEN 55024-4:1992 - 0.5 kV 信号線
 1.0 kV 電源線

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B² / ICES-003, Issue 2 / VCCI-2¹
 AS / NZS 3548:1992 / CISPR 22:1993 Class B¹

補遺：

ここに記載の製品は、以下の規約に準拠し、CE marking を有します。

EMC directive 89/336/EEC

- 1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムとの典型的な構成のもとでテストされました。
- 2) 本デバイスは、FCC 規則のパート 15 に適合します。本デバイスの使用にあたっては、次の条件を満たしている必要があります。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こさない。(2) 本デバイスは、望ましくない動作の原因となるような干渉を含む、どのような干渉も受容する。

規制情報のみの問い合わせ先：

オーストラリア： Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, オーストラリア

ヨーロッパ： 最寄りの Hewlett-Packard Sales and Service Office または、Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 130, D-71034 B 喘 lingen, ドイツ (FAX: +49-7031-14-3143)

米国： Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15 Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, 米国 (電話：208-396-6000)

合衆国連邦通信委員会（FCC）適合宣言

本装置は、テストの結果、FCC 規則のパート 15 に準拠するクラス B デジタル デバイスの制限に適合することが確認されています。これらの制限は、一般住宅での使用において、有害な干渉を引き起こさないことを目的として設定されています。本装置は、高周波エネルギーを発生、使用、放射するため、指示に従わずに設置・使用した場合、無線通信に受信障害を引き起こすことがあります。特定の設置方法において干渉が発生しないという保証はありません。本装置によってラジオやテレビに受信障害が発生した場合、ユーザーは以下の方法によって、障害を解消することが望めます。受信障害の有無は、本装置の電源スイッチをオフやオンにすることによって判定できます。

- 受信アンテナの方向や配置を変える。
- 干渉を受けている受信機から本装置を離す。
- 干渉を受けている受信機が接続されている電源回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する。
- 販売店またはラジオ・テレビ技術者に相談する。

これらの規制に準拠するためには、シールドされたケーブルを使用する必要があります。Hewlett-Packard 社の承認なしに、本装置に変更や修正を加えると、ユーザーが本装置を使用する権限が無効になることがあります。

カナダ通信省（DOC）適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害の条件に規定する、デジタル装置からの無線雑音放射に関するクラス B の制限を逸脱しません。

これらの規制に準拠するためには、シールドされたケーブルを使用する必要があります。

VCCI 適合宣言（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

警告！

本書に指定される以外の方法で、コントロールを使用したり、調整を加えたり、操作を行った場合、有害な放射線にさらされるおそれがあります。

保証

HP 社は、HP Fast InfraRed Receiver に欠陥がなく、本製品が HP 社が表明した通りの InfraRed Receiver 仕様に適合することを、購入時点から 1 年間保証します。本保証に基づき HP 社は、欠陥のあるまたは仕様に適合していない InfraRed Receiver を、自社の判断において修理または交換します。オプション、ケーブル、アクセサリ、付属品には、その使用対象である HP Fast InfraRed Receiver と同じ保証が適用されます。本保証に基づく返品については、郵送料は購入者の負担となります。

InfraRed Receiver に欠陥があると思われる場合は、HP 社のテクニカル サポート、または最寄りの販売事業所にお問い合わせください。

本保証は次の場合には適用されません。(1) シリアル番号が読み取れない InfraRed Receiver。(2) 互換性のないアクセサリとともに使用した InfraRed Receiver。本保証は、次のような原因によって生じた損害は補償しません。(1) 事故、火災、水害などの異常事態。(2) InfraRed Receiver の乱用や誤用。(3) 電源、空調、湿度調整の故障や変動など、InfraRed Receiver 外部の原因。(4) HP 社外の者によって行われた保守、修理、改変など。

本保証は、明示、黙示、法令によるものに関わらず、他のすべての保証に優先します。HP 社は、InfraRed Receiver の特定目的に対する適合性または商品性を保証しません。HP 社は、事前にその可能性を通告してあった場合であっても、特殊、必然的、直接的、または間接的な損害に対する責任を負いません。地域によっては特定の責任の除外や制限が認められない場合や、上記の制限が適用されない場合があります。本保証は、購入者に特定の法的権利を与えるものであり、地域によってはその他の法的権利も適用される場合があります。



Copyright© 1999
Hewlett-Packard Co.